

社会福祉法人 滋賀県聴覚障害者福祉協会
滋賀県立聴覚障害者センター
びわこみみの里
湖北みみの里
聴導犬訓練事業

2024年度 事業報告

2024(令和6)年度社会福祉法人滋賀県聴覚障害者福祉協会 事業報告

1. 社会福祉法人滋賀県聴覚障害者福祉協会 本部

1. 法人関連会議開催状況

(1) 理事会の開催

- 第1回理事会 2024年6月3日(火) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第2回理事会 2024年9月24日(火) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第3回理事会 2025年3月3日(月) 滋賀県立聴覚障害者センター

(2) 評議員会の開催

- 第1回評議員会 2024年6月22日(土) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第2回評議員会 2025年3月22日(土) 滋賀県立聴覚障害者センター

(3) 経営会議 理事長、常務理事、事務局長、3施設所長、副所長

- 第1回経営会議 2024年5月28日(火) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第2回経営会議 2024年7月25日(木) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第3回経営会議 2024年9月5日(木) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第4回経営会議 2024年11月11日(月) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第5回経営会議 2025年1月16日(木) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第6回経営会議 2025年2月18日(火) 滋賀県立聴覚障害者センター

(4) 人事委員会

- 第1回人事委員会 2024年9月5日(木) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第2回人事委員会 2024年11月21日(木) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第3回人事委員会 2024年12月20日(金) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第4回人事委員会 2025年1月23日(木) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第5回人事委員会 2025年2月6日(木) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 第6回人事委員会 2025年3月17日(月) 滋賀県立聴覚障害者センター

(5) 法人事業関連会議

- 利用者拡大チーム会議
6月28日、9月20日、1月10日、3月13日 滋賀県立聴覚障害者センター
- 職員合同研修、セミナー等委員会
5月15日、7月2日、9月6日、9月22日、11月14日、12月10日、1月24日 センター

(6) 運営協議会等

- 法人運営協議会/2025年3月13日(木) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 虐待防止委員会/2025年2月25日(火) 滋賀県立聴覚障害者センター
- 身体拘束適正化委員会/2025年2月25日(火) 滋賀県立聴覚障害者センター

(7) 監査

- 監事監査 2024年5月21日(火) 滋賀県立聴覚障害者センター
 - ・出席/監事、理事長、常務理事、事務局長、事業所長、会計責任者、出納担当
 - ・内容/2023年度事業報告及び決算等

2. 季刊誌発行、セミナー等の実施

(1) 法人季刊誌「BIWAKO 33 だより」の発行

- ・第112号 2024年4月10日発行 (500部)
- ・第113号 2024年7月10日発行 (500部)
- ・第114号 2024年10月10日発行 (500部)

- (2) 新任職員研修
7月～10月 新任職員 4名 (非正規職員含む)
- (3) 法人職員合同研修
8月4日(日) キラリエ草津 (法人30年の歩み、勤怠管理について)
- (4) 聴覚障害者の社会的自立を考えるセミナー
11月24日(日)、午後1時～4時 能登川コミセン
テーマ：聴覚障害者のくらしは豊かになったのかー法人30周年とこれからー
内 容：法人の概要とあゆみ／シンポジウム(施設)／高齢事業報告 (参加者：110人)

3. 高齢聴覚障害者事業

- (1) 会議の開催
 - 第1回高齢事業検討委員会／2024年5月16日(木) 滋賀県立聴覚障害者センター
 - 第2回高齢事業検討委員会／2024年8月5日(月) 滋賀県立聴覚障害者センター
- (2) 大津市高齢聴覚障害者デイサービス事業
○大津市からの委託により、2025年度から大津市立障害者福祉センターを拠点として、高齢聴覚障害者を対象としたデイサービスを実施することとなりました。

4. 法人運営他

- (1) 社会保険労務士との契約(労務管理等の相談)
相談：随時
- (2) 助成
 - ・ダイトロン福祉財団助成 (地域サロンの開催／啓発講座の実施の助成)
 - ・共同募金会助成 (法人／啓発リーフレットの発行 令和5-6年度)
- (3) 近畿合同機構への参画
 - ・4月25日(木) 世話人会 (大阪)
 - ・8月7日(水) 情勢学習会 (大阪)
 - ・10月16日(水) 経営交流会 (大阪)
 - ・12月4日(水) 意思疎通支援事業勉強会・世話人会 (大阪)
 - ・3月4日(火) 世話人会 (大阪)
- (4) 全国聴覚言語障害者福祉研究交流会への協力
司会とレポート報告など協力
- (5) 県・各市手話言語条例等への協力
 - ・大津市手話施策推進協議会
 - ・米原市手話施策推進協議会

2. 2024(令和6)年度 滋賀県聴覚障害者センター 事業報告

I. 滋賀県聴覚障害者センター運営・事業

1. 施設の管理運営

滋賀県との委託契約により、滋賀県立聴覚障害者センターの管理運営を行いました。

2. 利用状況

○年間のべ利用者数

5,568 人(聴覚障害者／1,564 人＝28% 聴覚障害者以外／4,004 人＝72%)

○月平均利用者数

464 人

○来所総累計 5,568 人

個人	1,274
団体	4,294

○利用者内訳

団体名	人数	団体名	人数	団体名	人数
ろうあ協会	1,082	関連団体・後援会	318	センター・法人事業関連	3,067
中途失聴難聴者協会	219	要約筆記関係	220	その他	557
手話通訳関係	97	字幕ボランティア他	0		
手話サークル関係	8	合 計			5,568

3. 滋賀県立聴覚障害者センターの管理運営事業

(1) 聴覚障害者等に対する生活相談の実施

○滋賀県内の聴覚障害者や家族、関係者、機関からの相談に年間 216 件対応しました。

○統計は、相談者の人数(機関などからの相談は1件)です。

生活相談担当1名分(きこえない相談員)です。

1) 相談内容別件数

生活	労働	教育	医療	福祉情報提供	介護・施設	法律	意思疎通支援・コミュニケーション	その他	合計
33	41	0	12	18	7	31	43	31	216

※コミュニケーション・手話通訳に関することや人間関係のコミュニケーション等

2) 相談受付経路

相談受付経路	本人	家族・関係者	機関	合計
人数	138	11	67	216

○相談内容のうち、生活に関しては、障害福祉サービス事業所(びわこみみの里・湖北みみの里)と連携し、コミュニケーション支援や生活への支援などを継続的に行っています。

○法律に関しては、他の専門機関や法律家に協力を得て、解決に向けて支援を行いました。

○労働に関しては、障害者職業センターとの連携で、職場環境やコミュニケーション問題から、面談を設けて共有しながら進めました。

○教育相談に関しては、聴覚障害児サポート事業との連携を図りながら聾話学校等との情報共有を定期的に行えるように検討してまいります。

○相談経路では、今年度は当事者からの相談が一番多く、市町福祉事務所や相談支援事業所が抱えているケースについて一緒に取り組みました。生活訓練事業(いきいき情報教室)の参加者にわかりやすい情報発信などに努めました。

○近畿レベルの聴覚障害者相談支援担当者等とのネットワークの構築

「近畿ブロック聴覚障害者相談支援従事者連絡会」の幹事として大阪・京都・兵庫・奈良の聴覚障害者相談支援担当者と一緒に取り組みました。

第1回は、2024年10月23日に京都市聴覚言語障害センターで「その人の心が動くとき～意思決定支援を支えるために必要なこととは～」について講演と参加者グループで話し合いました。(参加者25名)

第2回は、2025年3月5日にキラリエ草津で「相談支援と通訳者」の役割について、事例発表とグループワークで参加者同士が取り組むべき課題等を議論しました。近畿の参加者は22名でした。

○非対面型(電話・メール・オンライン)の相談が増え、それに伴って予約制も増加しています。

(2)手話通訳者の派遣

○手話通訳業務担当(2名)

- ・聴覚障害者センター利用者及び関係機関担当者等との意思疎通の支援を実施しました。
- ・手話通訳者養成事業や現任者の研修企画、運営など手話通訳関連業務を担当しました。

(3)情報機器の貸出(確認要)

○情報機器貸出数

貸出機器	台数
ヒアリンググループ	13
オーバーヘッドカメラ(OHC)	7
プロジェクター	58
PC	87
スクリーン	55
補聴器	2
その他(※)	348
合計	570

(※)その他の貸出機器 ループ延長コード・マイク・PC 接続キット、TV・DVD 等。

昨年の貸し出し件数511件に対し、貸し出しの機会が増えています。

合理的配慮の啓発が機器の利便を知るきっかけになり、貸し出しにつながったもの(ヒアリンググループ・補聴器)があります。

(4)その他

①広報誌「センターだより」の発行

○年4回 発行

- ・第113号…令和6年4月10日発行(1000部)
「新規意思疎通支援者の紹介」他
- ・第114号…令和6年7月10日発行(1000部)
「全国聴覚障害者情報提供施設協議会」他
- ・第115号…令和6年10月10日発行(1000部)
「避難訓練実施報告」他
- ・第116号…令和7年1月10日発行(1000部)
「2025年イベント紹介、登録意思疎通支援者合同研修会」他

②その他

○聴覚障害者情報ネットワーク事業の実施

ホームページ・メールマガジン、手話動画による情報発信

○特定非営利活動法人 全国聴覚障害者情報提供施設協議会の理事派遣

Ⅱ. 聴覚障害者コミュニケーション確保対策事業

1. 手話通訳者養成・研修事業

(1)手話通訳者養成事業

講座	開講期間	修了/受講 (人数)	会場
通訳Ⅰ (東近江夜コース)	7月11日(木)～ 3月6日(木)	10/14	能登川コミュニティセンター(東近江市)
通訳Ⅰ	7月10日(木)～	12/14	滋賀県立聴覚障害者センター

(草津昼コース)	3月5日(木)		
通訳ⅡⅢ (米原夜コース)	4月17日(水)～ 10月30日(水)	12/12	米原市役所本庁舎(米原市)
通訳ⅡⅢ (草津昼コース)	4月18日(木)～ 10月31日(木)	8/8	滋賀県立聴覚障害者センター

○講座では手話通訳の理念や活動に関連した知識の学習や、文章・手話の要約やポイントをまとめるなど「翻訳」の力を伸ばす学習、また、場面を想定して通訳等を行うロールプレイの演習、実際場面での通訳実習等を取り入れました。

○講座の運営にあたっては手話通訳者養成講座担当講師会議を開催し、その都度協議を行いながら指導内容の向上に努めました。

(2)手話通訳者全国統一試験

○養成ⅡⅢ課程修了生19名と昨年度までの修了生を含め27名が受験を申し込み、27名が受験しました。

合格者は2名で、2024年度の養成ⅡⅢ課程修了者は、1名でした。

(合格率:全国17.98% 滋賀7%)

○滋賀県試験委員会実施要綱に基づき、各団体(滋賀県ろうあ協会、滋賀県手話通訳問題研究会、滋賀県手話通訳士会)から推薦されたメンバーで構成された、滋賀県試験委員会を設置しました。

(3)手話通訳者現任研修

○登録手話通訳者を対象に、手話通訳の資質向上をめざして「健康」「価値・倫理」「知識」「技術」をテーマに研鑽を行いました。

○健康管理学習は継続的に開催しているもので、手話通訳者57名の参加がありました。2023年度検診結果を基に現状報告があり、疲れを溜めない、痛みを我慢しない等の予防の観点から出来る健康管理について学びました。

○倫理・知識研修として、要約筆者と合同で「意思疎通支援者の動き方」をテーマに、報告書から見えてきた課題を事例に取り上げました。依頼を受けてから報告書を提出するまでの流れを検証し、気づかなかった点について共有することができました。

○手話通訳者の読み取り技術研修を行いました。収録した講義(手話)を教材に、グループワークを通して自らの技術研鑽と、養成講座講義の読みとり方の共有ができました。

日時/会場	研修テーマ/講師	参加人数
4月29日(土) 14時10分～15時30分 キラエ草津	「手話通訳者・要約筆者がいきいきと活動するために」 講師 北原 照代氏(滋賀医科大学特任准教授)	57名
11月30日(土)10時～12時 聴覚障害者センター	「意思疎通支援者の動き方」 講師:滋賀県立聴覚障害者センター職員	23名
1月18日(土) 13時30分～16時00分 聴覚障害者センター	「講義の読み取り通訳」 講師:小林 由妃(法人登録講師)	26名

○新規登録手話通訳者を対象に、手話通訳者が派遣されている現場で実地研修を行いました。

実施日 8月24日(土)大津市内

2. 要約筆者養成・研修事業

(1)要約筆者養成事業

講座	開講期間	修了/受講(人数)	会場
パソコンコース	6月11日(火)～1月21日(火)	6/9	滋賀県立聴覚障害者センター
手書きコース	6月11日(火)～1月24日(金)	8/10	滋賀県立聴覚障害者センター

○講義は、オンライン配信を取り入れました。

○県、市町意思疎通支援事業に対応できる技術をもった要約筆記者の養成を目標に、聴覚障害に関する基礎知識、日本語に関する基礎的知識を学んだうえで、要約筆記事業の位置づけ、要約筆記の目的を理解したのちに要約筆記における表記、意図を伝える要約の実習を重ねました。

(2)要約筆記者認定試験

(一社)要約筆記者認定協会の主催で実施しました。

○実施日:2月16日(日) 滋賀県立聴覚障害者センター

○受験者数:手書き 7名 パソコン 8名 手書き・パソコン両手法 1名

○合格者:手書き 2名 パソコン 1名

(全国合格率:手書き 36%、パソコン 23.7% 滋賀合格率:手書き 25%、パソコン 10%)

(3)要約筆記者養成スキルアップ講座

○2023年度までの養成講座修了者を対象に12月～1月で計3回の試験対策講座を開催しました。実技に重点をおき、内容をつかむ書き方を特に強化しました。

(4)要約筆記者現任研修

○登録要約筆記者を対象に、資質向上をめざして4回開催しました。研修会は「知識」、「健康」をテーマに開催しました。

	日時／会場	手法	研修テーマ／講師	参加人数
	4月29日(土) (14時10分～15時30分 キラリエ草津	共通	「手話通訳者・要約筆記者がいきいきと活動するために」 講師 北原 照代氏(滋賀医科大学特任准教授)	25名
	10月26日(土) (13時30分～15時30分 聴覚障害者センター	共通	「国語を学ぼう①」 講師 山本 博子氏(養成講座担当講師)	12名
	11月30日(土) (10時00分～12時30分 聴覚障害者センター	共通	「意思疎通支援者の動き方」 講師 滋賀県立聴覚障害者センター 職員	7名
	12月21日(土) (13時30分～15時30分 聴覚障害者センター	共通	「国語を学ぼう②」 講師 山本 博子氏(養成講座担当講師)	15名

3. 意思疎通支援者(手話通訳者・要約筆記者)派遣事業

(1)手話通訳者派遣事業

○登録手話通訳者数 139名(内、手話通訳士 42名含む)

○通訳内容の主訴を把握し、依頼者の要望に応じた派遣の実施に努めました。また、手話通訳者の健康にも配慮しました。

○手話通訳の健康対策の一環として頸肩腕検診と講習会を実施しました。

○派遣実施状況

	県事業	公的事業	合計
派遣件数	52	380	432
派遣人数	99	843	942

県事業	医療	人権	労働	住居	教育 保育	社会 生活	福祉 推進	文化 教養	講座	放送	啓発 講座	合計
件数	0	0	1	0	5	0	33	2	9	0	0	50
人数	0	0	4	0	10	0	64	3	18	0	0	99

公的事業	医療	人権	労働	住居	教育 保育	社会 生活	福祉 推進	文化 教養	講座	放送	啓発 講座	合計
件数	10	0	40	0	48	16	177	68	17	0	0	376
人数	10	0	101	0	83	33	414	176	26	0	0	843

○県事業は、県の機関が主催する行事や、県内の聴覚障害者団体が主催または共催する広域な行事に派遣しているものです。滋賀県ろうあ協会が主催する行事や会議、滋賀県中途失聴難聴者協会、盲ろう者友の会など当事者団体の行事や会議にも派遣を行っています。

○公的事業は、公的な機関や団体が予算化した行事や集会などへ派遣しているものです。

○滋賀県が整備した遠隔手話通訳を、(株)プラスボイスのシステムを継続して契約し、実施しました。

(2)要約筆記者派遣事業

○登録要約筆記者数 78 名

○通訳内容の主訴を把握し、依頼者の要望に応じた派遣の実施に努めました。また、要約筆記者の健康にも配慮しました。

○要約筆記者の健康対策の一環として頸肩腕検診を実施しました。

○派遣実施状況

	県事業	公的事業	合計
派遣件数	52	42	94
派遣人数	157	126	283

県事業	医療	人権	労働	住居	教育 保育	社会 生活	福祉 推進	文化 教養	講座	放送	啓発 講座	合計
件数	0	0	1	0	0	0	52	0	0	0	0	52
人数	0	0	1	0	0	0	157	0	0	0	0	157

公的事業	医療	人権	労働	住居	教育 保育	社会 生活	福祉 推進	文化 教養	講座	放送	啓発 講座	合計
件数	0	0	1	0	0	3	38	1	0	0	0	42
人数	0	0	1	0	0	7	117	2	0	0	0	126

○県事業は、県の機関が主催する行事や、県内の聴覚障害者団体が主催または共催する広域な行事に派遣しているものです。滋賀県中途失聴難聴者協会、人工内耳友の会など当事者団体の行事や会議にも派遣を行っています。

○公的事業は、公的な機関や団体が予算化した行事や集会などへ派遣しているものです。合理的配慮の義務化に伴い、今後も増加が見込まれます。

4.市町域・都道府県を超える意思疎通支援者(手話通訳者・要約筆記者)派遣調整事業

[実施内容]

○意思疎通支援の派遣において、市町域間、都道府県域を超えての派遣が必要な時に、市町からの要請を受けて、派遣先の関係機関(団体等)との派遣調整を行いました。

5. 手話通訳者設置事業

○手話通訳業務担当(1.5 名)

・手話通訳者派遣事業のコーディネーター担当としての業務やそれに関連する事務、また、研修会の企画、運営などを担当しました。

・市町との連携では、市においては障害福祉担当者、設置手話通訳者等と連携しながら手話通訳を実施し、町においては、障害福祉担当職員と連携を図りながら、暮らしに関わる助言等を行いました。

6. 聴覚障害者生活訓練事業

(1) 日曜教室事業

1) いきいき情報教室の開催

○全体で8回開催しました。

○内容は、聴覚障害者に関わる身近な話題や防災関連の講演、参加者同士の交流企画、40代前後までの若い世代の聴覚障害者を対象とした学習・ワークショップを実施しました。

	開催地域	開催日・会場	主な内容	全参加者
①	野洲市	5月23日(木) 13時30分～16時00分 コミュニティセンターやす	「聴覚障害者に関わるニュース～分かりやすく手話でお話しされます～」 講師：中西久美子氏	39名
②	東近江市	7月18日(木) 13時30分～16時00分 能登川コミュニティセンター	「聴覚障害者に関わるニュース～分かりやすく手話でお話しされます～」 講師：中西久美子氏	9名
③	米原市	9月12日(木) 13時30分～16時00分 米原市役所市民交流エリア	「聴覚障害者に関わるニュース～分かりやすく手話でお話しされます～」 講師：中西久美子氏	41名
④	野洲市	11月14日(木) 13時30分～16時00分 コミュニティセンターやす	「防災についてみんなで一緒に考えましょう！」 講師：小林由妃氏(防災士)	28名
⑤	東近江市	1月16日(木) 10時00分～12時30分 能登川コミュニティセンター	「防災についてみんなで一緒に考えましょう！」 講師：小林由妃氏(防災士)	11名
⑥	近江八幡市	2月15日(土) 13時30分～16時00分 近江八幡市総合福祉センター ひまわり館	防災学習 講演「石川県の能登半島地震と豪雨災害から学んだ教訓について」 講師：石川県聴覚障害者災害救援対策本部 共催：滋賀県聴覚障害者災害地域救援本部(防災委員会)	51名
⑦	米原市	3月13日(木) 13時30分～16時00分 米原学びあいステーション	「防災についてみんなで一緒に考えましょう！」 講師：小林由妃氏(防災士)	18名
⑧	近江八幡市	3月15日(土) 13時30分～16時30分 滋賀県立男女共同参画センターG-NETしが	青年講座 「きこえない・きこえにくい人たちに关わる福祉の変遷～安心して暮らせる社会をつくる～」 講師：中西久美子氏	13名

(2) 手話講習事業

○聴覚障害者のための手話学習会を開催しました。

	日時／会場	内容	参加人数
①	2025年3月29日(土) 13時30分～16時30分 キラリエ草津	国際手話入門 講師：嶋本恭規氏 (一財)全日本ろうあ連盟国際委員長	20名

(3)聴力相談事業

○きこえの相談

- ・月1回、土曜日 10時00分～17時00分(※最終受付16時00分)
- ・年10回実施 うち出張相談2回(6月米原市、11月高島市)
- ・相談者の地域分布(人数)

湖南市	3	大津市	11	彦根市	1
野洲市	2	草津市	4	長浜市	1
甲賀市	1	栗東市	1	近江八幡市	1
高島市	2	守山市	1		

・相談者の年齢構成(人数)

10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明	合計
0	0	1	0	2	4	12	7	0	2	28

○主な相談内容

- ・相談人数は28人でした。初めての相談という方が多かったですが、数年ぶりに相談に来られた方もいました。ご家族からの問い合わせも多く、同席して話を聞かれるケースもありました。相談者は70才以上の方の割合が多く、加齢による聞こえの不安を抱える方、補聴器の購入を踏み切るか迷われて相談に来られた方が多くありました。
- ・補聴器との違いなどを聞いた上で、補聴器を検討される方には、言語聴覚士が認定補聴器専門店を紹介していました。あわせて日常生活での心構えやアプリや機器などITの活用法も紹介しています。
- ・相談内容の主なものは、「テレビの音量が以前と比べて大きくなった」、「家族から聞き返しが多いと指摘された」など聞こえについての不安や悩み、補聴器関係では、購入を検討しているが価格や効果など様々な面から迷っているという相談や、「補聴器を購入したが、自分に合わないようで使わなくなってしまった」という内容の相談も見受けられました。
- ・補聴器購入時のポイントや使い方、慣れるまでの期間について、また、身体障害者手帳取得に関する助言なども行いました。

7. 聴覚障害児及び保護者サポート事業

○3回計画し、2回開催しました。周知先の選定・期間を含めた周知不足のため1回は開催ができませんでした。

○保護者学習会(のびのびサロン)では、外部講師の講演を聞き、きこえない・きこえにくい子どもと向き合う・伝え合うための考え方を学ぶ機会になりました。子どもたちに対しては、絵本読みの実演をしていただきました。保護者交流・意見交換会は、情報の共有だけでなく、普段話にくい保護者の考えや気持ちを話せる場となりました。

○昨年度のアンケートからも次回開催を望む声が多かったスポーツ企画として、滋賀のデフバレーボールクラブの協力を得て、スポーツ体験を企画しました。子どもたちがチームスポーツの楽しさに触れるとともに、保護者にとっても子どもにとっても、普段交流のない者同士が出会う場となりました。

	日 程	内 容	参加者
①	7月20日(土) 13時30分～16時00分 キラリエ草津	親子で楽しむ交流会	なし(申込者1名、参加1名のみなら参加を見送ると回答があり、不参加となる)
②	9月28日(土) 13時30分～16時00分	親子で楽しむ講演会 講師:NPOこめっこ	全体6名 (3家族)
③	1月18日(土) 10時00分～12時00分	デフキッズのスポーツ体験「デフバレーボールをしよう!」 協力:滋賀デフバレーボールクラブ	全体24名 (11家族)

8. 手話通訳士養成講座開催事業

○手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)の受験予定者を対象に、試験対策を実施しました。
過去に出題された問題を使用して試験を想定した指導を行いました。

講座	開催日時	受講人数	会場
手話通訳士 養成講座	5月25日(土)	9名	滋賀県立聴覚障害者センター またはキラリエ草津
	6月22日(土)		
	7月13日(土)		
	8月10日(土)		
	9月14日(土)		

※手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)実施日程 学科試験7月28日(日)実技試験9月29日(日)

9. 字幕入りビデオ制作・貸出し事業

[事業内容]

- ① 滋賀県在住の聴覚障害者の手話保存を目的とするビデオを1本制作しました。
- ② ビデオライブラリーの貸出
 - ビデオ貸出件数 14件 40本(昨年度1件3本)
 - 登録者数 聴覚障害者・団体登録者(497名)一般・団体登録者(563名)
 - 手話通訳者養成事業と連携し、教材制作や収録を行いました。
- ③ 聴覚障害者情報提供施設協議会 聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会
主催:全国聴覚障害者情報提供施設協議会
場所:新潟県

10. 映像配信事業

- ① 動画配信/8コンテンツ【YouTubeで配信】 再生回数/9,933回
○各月の行事等お知らせ、施設利用に関する案内などの情報提供を行いました。

11. 県民向け手話講座開催事業

県民に対し、広く手話言語を普及するため、手話の初心者向け講座を2回開催しました。
運営協力を子育てサークル「ママパスポートくさつ」に依頼し、ラインやインスタを使ってデザイン性のあるWEBチラシも効果的な啓発につながりました。

- 2025年1月23日(木)10:00～11:30 能登川コミュニティセンター
参加:9人(大人4人・子ども5人)
- 2025年2月22日(土)10:00～11:30 キラリエ草津
参加19人(大人11人・子ども8人)

Ⅲ. 市町委託事業

1. 手話通訳者・要約筆記者派遣事業

(1) 手話通訳者派遣事業

○市町事業は、市町から委託を受けた派遣です。直営の派遣事業を行う市は増えていますが(11市)、委託による依頼の利用はあります。独自の手話通訳者設置および派遣制度を持たない6町については、委託契約に基づく派遣依頼が継続しています。
遠隔手話通訳は、5市2町と契約を行い、複数回の利用がありました。(彦根市・栗東市・甲賀市・湖南市・米原市・日野町・竜王町)

	医療	人権	労働	住居	教育 保育	社会 生活	福祉 推進	文化 教養	講座	放送	啓発 講座	合計
件数	84	9	11	0	20	55	120	2	16	0	0	317
人数	84	10	14	0	32	81	205	3	30	0	0	459

(2)要約筆記者派遣事業

○市町事業は、市町から委託を受けた派遣です。

直営の派遣事業がない市町が大半のため、委託によるが依頼ほとんどです。

	医療	労働	文化 教養	社会 生活	福祉 推進	合計
件数	10	1	1	6	66	98
人数	9	6	3	10	206	249

2. 市町手話奉仕員養成事業に係る講師派遣（受託事業）

市町からの要請に応え講師の派遣を行いました。派遣にあたっては、市町と連携を密にとると共に、県事業（手話通訳者養成事業）との連携を図り、手話通訳者の拡大に繋がるよう取り組みました。

【講師を派遣した手話講座の実施日程】

○米原市手話講座（手話奉仕員養成講座入門編）

〔期 間〕2024 年 6 月 5 日～2024 年 11 月 20 日 毎週水曜日 10 時 00 分～12 時 00 分

○東近江市・日野町・竜王町手話講座（手話奉仕員養成講座入門編）

〔期 間〕2024 年 7 月 16 日～2024 年 12 月 10 日 毎週火曜日 19 時 00 分～21 時 00 分

○近江八幡市手話講座（手話奉仕員養成講座入門編）

〔期 間〕2024 年 6 月 6 日～2024 年 10 月 24 日 毎週木曜日 19 時 00 分～21 時 00 分

○守山市手話講座（手話奉仕員養成講座入門編）

〔期 間〕2024 年 7 月 11 日～2024 年 12 月 5 日 毎週木曜日 19 時 00 分～21 時 00 分

○甲賀市手話講座（手話奉仕員養成講座入門編）

〔期 間〕2024 年 7 月 2 日～2024 年 11 月 26 日 毎週火曜日 19 時 00 分～21 時 00 分

○草津市手話講座（手話奉仕員養成講座入門編）

〔期 間〕2024 年 7 月 12 日～2024 年 12 月 6 日 毎週金曜日 13 時 30 分～15 時 30 分

○高島市手話講座（手話奉仕員養成講座基礎編）

〔期 間〕2024 年 5 月 9 日～2024 年 10 月 17 日 毎週木曜日 13 時 30 分～15 時 30 分

○米原市手話講座（手話奉仕員養成講座基礎編）

〔期 間〕2024 年 5 月 28 日～2024 年 11 月 5 日 毎週火曜日 19 時 00 分～21 時 00 分

○彦根市手話講座（手話奉仕員養成講座基礎編）4 町合同

〔期 間〕2024 年 6 月 20 日～2024 年 11 月 28 日 毎週木曜日 10 時 00 分～12 時 00 分

○彦根市手話講座（手話奉仕員養成講座基礎編）4 町合同

〔期 間〕2024 年 6 月 20 日～2024 年 11 月 28 日 毎週木曜日 19 時 00 分～21 時 00 分

○湖南市手話講座（手話奉仕員養成講座基礎編）

〔期 間〕2024 年 5 月 21 日～2024 年 10 月 29 日 毎週火曜日 19 時 00 分～21 時 00 分

○栗東市手話講座（手話奉仕員養成講座基礎編）

〔期 間〕2024 年 6 月 5 日～2025 年 1 月 15 日 毎週水曜日 19 時 00 分～21 時 00 分

3. 登録手話通訳者・要約筆記者の健康管理事業

① 健康管理委員会の設置

登録活動者の健康管理や予防対策を目的とした同事業が円滑に行われるよう、関係団体の委員で構成する「健康管理委員会」を設置し、検診の運営及び検診結果や課題に対する検討などを行いました。

② 頸肩腕検診の実施

登録手話通訳者 120 名、要約筆記者 60 名（活動休止者を除く全員）を対象に一次検診（スクリーニング）、二次検診（特殊検診）を実施しました。一次検診の問診票の回収率は、手話通訳者が 89%（昨 93%）、要約筆記者が 87%（同 90%）でした。二次検診は、草津市内に会場を設け 2 日間実施しました。昨年度に引き続き、大阪社会医学研究所（検診機関）による問診（血圧測定、身長、体重測定含む）医師による診察、関係団体の協力による「おしゃべりサロン」の設置を行いました。

[二次検診の結果]

(人)

	A 判定	B1 判定	B2 判定	B3 判定	C 判定
手話通訳者	6	24	17	4	0
要約筆記者	0	4	3	0	0

② 検診結果を生かす取り組み

検診の結果を踏まえた派遣業務を行うとともに、派遣事業の直営市に対しては、重複登録者(県と市)の健康管理に生かすため、情報の共有化を図りました。

③ 衛生教育の実施

検診結果および登録者の健康の取り組みや課題等を関係者へ広く啓発するため、聴覚障害者関係団体や行政など幅広く呼び掛け、健康管理講習会を開催しました。

IV. 自主事業

1. 聴覚障害者理解のための啓発講座

○依頼団体(機関)と実施数及び受講対象者

【単発】

依頼機関	件数	対象者	延べ人数
学校・大学	2	生徒・学生	120 人
企業	4	社員	175 人
行政	7	職員 民生児童委員等	260 人
その他	1	手話通訳士	100 人

【連続】

依頼機関	件数	対象者	延べ人数
企業	3	社員	50 人
行政	7	市民 民生児童委員	100 人

○民生委員児童委員として「きこえないことやきこえない人とのコミュニケーション」の研修を3件行いました。

○湖南広域行政組合消防職員に対する研修は毎年実施されており、聴覚障害者の理解を広めるとともに、手話だけでなく現場活動に必要なコミュニケーション方法を習得するため模擬実習を取り入れた指導を行いました。

○聴覚障害者の顧客や利用者を想定した聴覚障害者のコミュニケーションや緊急時の連絡手段を学ぶ企業などのニーズがありました。

○各市の手話通訳者人材育成のための各市フォローアップやステップアップ講座の実施を協力しました。

○法人登録講師現任研修を4回実施しました(5/11.7/20.10/27 2/8)参加は延べ130人
新テキストの指導方法や指導案作成を共有し、グループワークを通じて確認しあうことができました。

2. 手話通訳者・要約筆記者派遣事業

(1) 手話通訳者派遣事業

○労働分野は、企業などの研修への派遣が主です。

○放送分野では、県広報番組に協力しました。

また、手話通訳者映像の配信を含めた依頼も増加しています。

	医療	人権	労働	住居	教育 保育	社会 生活	福祉 推進	文化 教養	講座	放送	啓発 講座	合計
件数	0	1	69	0	1	1	9	0	44	11	0	136
人数	0	2	157	0	2	1	20	0	54	17	0	253

(2)要約筆記者派遣事業

○自主事業の派遣件数は、労働場面で3件6人、福祉推進場面で2件5人でした。市町村職員の研修に、難聴の職員がPC要約筆記の利用があります。

3.「手話タイム・プラスワン」(県広報番組)協力事業

○びわ湖放送において県政ニュースを手話と字幕で伝える番組「手話タイム・プラスワン」(年間20回)への制作協力を行いました。

① 手話キャスター、聴覚障害者アシスタント、きこえるアシスタントを、各回1名ずつ派遣しました。

② センターの事業案内のほか、「きこえの相談」の周知や聴覚障害への理解に役立つ時事情報などの周知に努めました。

令和6年度収録スケジュール

4/24、5/8、5/22、6/5、6/19、7/3、8/7、8/28、9/11、9/25、10/9、10/23、11/6、11/20、
12/4、12/18、1/22、2/5、2/19、3/12

※全20回 時間:9時~12時

4. 聴覚障害者用ビデオ制作事業

聴覚障害者が様々な情報にアクセスできるよう、行政機関や団体などからの依頼に応じて手話や字幕挿入など、聴覚障害者のための映像制作を行っています。

5. 聴覚障害者向けITサポート事業

この事業は滋賀県よりITサロン事業の委託を受け、滋賀県立聴覚障害者センターにおいて、月曜~金曜 9時30分~18時00分、主に県内の聴覚障害者を対象に、ITに関する支援をしています。随時相談支援をしました。

[相談件数]

相談人数	25	相談件数	26
------	----	------	----

[相談内容と件数]

電話リレーサービス	7	利用者登録・使用方法など
スマートフォン操作	5	アップデート、アプリ使用方法など
PC操作	7	メールソフトの使用方法、写真の保存や編集 パワーポイント・エクセルの操作、office設定など
その他	7	メールの使い方、履歴書作成、QRコード作成方法 音声認識アプリについて
計	26	

6. 大津市聴覚障害者相談員設置事業

この事業は大津市より委託を受け、大津市在住の聴覚に障害のある方々の地域生活支援を行います。

[年間活動件数]

	訪問	来所相談	同行	メール・FAX	関係機関	出張	交流	合計
人数	45	8	21	73	177	46	62	432
回数	14	6	6	79	91	9	7	212

〔個別支援状況〕

	福祉サービス利用	障害や病状理解	健康・医療	不安解消・情緒安定	保育・教育	家族・人間関係	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護	福祉推進・啓発	合計
人数	36	65	6	9	0	7	12	45	91	54	0	107	432
回数	34	27	6	5	0	7	2	41	50	13	0	27	212

〔開催企画〕

①「おおつ・みみサロン」（目的：生活情報の講座と交流）

・今年度は計４回開催しました。

	日 程	会 場	内 容	参加人数
第１回	５月１０日（金） １０時～１２時	ふれあいプラザ ザ大津	「掃除に学ぶ～生活の質を高めよう～」 講師：滋賀掃除に学ぶ会	ろう者１０名
第２回	６月４日（火） １０時～１２時	ふれあいプラザ ザ大津	「豊かに暮らすための認知症理解～安心できる暮らしを目指して～」 講師：大津市健康保険部長寿政策課認知症担当	ろう者８名
第３回	９月６日（金） １０時～１２時	ふれあいプラザ ザ大津	「聞こえない・聞こえにくい人の今後の暮らし」 講師：滋賀県立聴覚障害者センター 所長	ろう者７名
第４回	１１月５日（木） １０時～１２時	ふれあいプラザ ザ大津	「人生すごろくで交流しよう」 講師：滋賀県立聴覚障害者センター 所長	ろう者５名

〔出張相談〕（居住地域の公民館で行う聞こえの個別相談）

① 大津市聞こえの出張相談（大津市内公民館や施設で実施）

・堅田・南郷公民館・大津市科学館で一人４５分の個別相談を行いました。

・日程：５/２４、６/１４、７/１２、９/１３、１０/１１、１１/８、１２/６、２/７

・相談者 計２１名

・高齢による聞こえづらさ、補聴器に関わる相談が増加している傾向がありました。

② 個別相談 電話での問い合わせや来所者による新規相談 ２件

７．手話・要約筆記ボランティア養成事業

（第７９回国スポ・第２４回障スポ大会滋賀県開催準備委員会受託事業）

① 手話・要約筆記ボランティア養成連絡会議・合同部会の開催

（１）手話・要約筆記ボランティア養成連絡会議

日 程	時 間	会 場	内 容
７月１７日（水）	１４：００～１６：００	滋賀県立聴覚障害者センター	第９回 連絡会議
２０２４年度計画について確認 全国障害者スポーツ大会佐賀２０２４リハースル大会視察報告			
３月			第１０回 書面報告
２０２４年度計画にそった執行報告			

構成：滋賀県ろうあ協会、滋賀県手話通訳問題研究会、滋賀県中途失聴難聴者協会、滋賀県手話サークル連絡協議会、全国要約筆記問題研究会滋賀支部、滋賀県社会福祉協議会、滋賀県障害者スポーツ協会、びわこ学院大学、滋賀県健康医療福祉部、彦根市福祉保健部

(2)手話・要約筆記ボランティア養成合同会議

日程	時間	会場	内容
6月26日(水)	14:00～16:00	滋賀県立聴覚障害者センター	第12回 合同部会 ボランティア応募情報 佐賀 2024リハーサル大会視察報告 ボランティアリーダー配置案 ボランティア研修申し込み状況 ボランティア研修講師配置案 その他
11月6日(水)	14:00～16:00	滋賀県立聴覚障害者センター	第13回 合同部会 ボランティア研修実施状況 ボランティア希望会場調査状況 ボランティアリーダー会場配置について 佐賀 2024 大会視察報告 携行品検討について その他
2月26日(水)	14:00～16:00	滋賀県立聴覚障害者センター	第14回 合同部会 ボランティアリーダー配置決定について PC ボランティア研修開始について リーダー研修について 携行品の確認について(みみマークの使用)
3月			第15回 書面報告 協議確認事項なし リーダー研修会報告

構成: 滋賀県ろうあ協会、滋賀県手話通訳問題研究会、滋賀県中途失聴難聴者協会、滋賀県手話サークル連絡協議会、全国要約筆記問題研究会滋賀支部

② 手話・要約筆記ボランティア養成講座の開催 延べ 3595 人の参加 県内 2 か所

日程	時間	会場地	内容 講師	参加人数
7月6日(土)	10:15～11:45	彦根市	大会概要 大会局・事務局	188オンライン268
7月8日(月)	18:30～20:00	草津市	大会概要 大会局・事務局	183オンライン260

日程	時間	会場地	内容	参加人数
彦根米原地区				
9月28日(土)	10:15～11:45	米原市	手話1	151
11月9日(土)	10:15～11:45	彦根市	手話2	149
12月7日(土)	10:15～11:45	彦根市	手話3	139
12月14(土)	10:15～11:45	彦根市	きこえ・筆談	97
近江八幡地区				
8月24日(土)	14:00～15:30	近江八幡市	きこえ・筆談	187
9月7日(土)	14:00～15:30	近江八幡市	手話1	204
11月16(土)	14:00～15:30	近江八幡市	手話2	195
12月14(土)	14:00～15:30	近江八幡市	手話3	97
草津栗東地区				
8月5日(月)	14:00～15:30	草津市	きこえ・筆談	160
8月5日(月)	18:00～19:30	草津市	きこえ・筆談	99
11月11(月)	14:00～15:30	栗東市	手話1	161
11月11(月)	18:00～19:30	栗東市	手話1	90
12月2日(月)	14:00～15:30	草津市	手話2	161
12月2日(月)	18:00～19:30	草津市	手話2	98
12月16(月)	14:00～15:30	草津市	手話3	61
12月16(月)	18:00～19:30	草津市	手話3	41
大津地区				

8月24日(土)	14:00～15:30	大津市	きこえ・筆談	161
9月7日(土)	14:00～15:30	大津市	手話1	172
11月16日(土)	14:00～15:30	大津市	手話2	178
12月14日(土)	14:00～15:30	大津市	手話3	95

*講師は、手話:滋賀県聴覚障害者福祉協会登録講師 きこえ・筆談:要約筆記者養成講座講師

PC ボランティア研修

日程	時間	会場地	内容	参加人数
2月1日(土)	14:00～16:00	草津市	PC 要約筆記について	20
2月17日(月)	14:00～16:00	草津市	PC 要約筆記について	10
3月10日(月)	18:00～20:00	草津市	PC 要約筆記について	14

*講師は、PC 要約筆記者養成講座講師

③ リーダー研修会、指導者研修会の開催

日程	時間	会場地	内容	参加人数
3月9日(日)	10:00～12:00	草津市	ボランティアリーダーの役割	54

講師 佐賀県聴覚障害者サポートセンター 富田氏 中尾氏
先催県の活動の様子、リーダーとしての心構え、注意点などを講義
リーダー55人中 46人参加 欠席者9人へ当日の収録を限定配信 *リーダー外自由参加 8名

④ 活動希望調査・配置の検討

競技名	競技会場	手話	要約	総数
陸上競技	平和堂 HATO スタジアム	83	11	94
水泳	インフロニア草津アクアティクス	74	27	101
アーチェリー	愛荘町スポーツセンター秦荘グランド	22	4	26
卓球	野洲市総合体育館	46	12	58
フライングディスク	甲賀市水口スポーツの森	55	7	62
ポッチャ	水口体育館	16	4	20
ボウリング	ラピュタボウル	16	15	31
バスケットボール	滋賀ダイハツアリーナ	30	13	43
車いすバスケットボール	滋賀ダイハツアリーナ	51	21	72
ソフトボール	高島市今津総合運動公園	19	8	27
グランドソフトボール	東近江市総合運動公園布引多目的グランド	21	2	23
バレーボール(身体障害)	近江八幡市立運動公園体育館	78	17	95
バレーボール(知的障害)	湖南市総合体育館	21	3	24
バレーボール(精神障害)	草津市総合体育館	11	7	18
サッカー	野洲川歴史公園サッカー場	15	5	20
フットソフトボール	長浜バイオ大学ドーム	15	14	29
計		573	170	743

⑤ 先催県視察

行 事	全国障害者スポーツ大会佐賀 2024 リハーサル大会
日 時	2024 年 4 月 27 日～28 日 5 月 9 日
場 所	佐賀サンライズパーク 佐賀スタジアム 他
内 容	全国障害者スポーツ大会リハーサル佐賀大会視察
視察員	合同部会委員 板垣・米津・萩原・中村・池田(サ連) 事務局 戸知谷・河西

行 事	佐賀 2024 全障スポ
日 時	2024 年 10 月 26 日～28 日
場 所	佐賀サンライズパーク 佐賀スタジアム 他
内 容	佐賀 2024 全障スポ 視察
視察員	事務局 戸知谷・河西・中西と・田中エ

⑥ 携行品の作成

品目	発注先	数
トートバック	有限会社マツヤ	800
筆談ボード	障害者 B 型作業所 びわこみみの里	800

8. 令和 6 年度電話リレーサービス普及啓発員事業

一般財団法人日本財団練和リレーサービスが行う、電話リレーサービス普及啓発活動に関する業務を受託し、行いました。

- ① 登録相談窓口の設置 年間利用者数 31 人
- ② イベント啓発ブース設置 (6/1 10/5)
- ③ 日本財団電話リレーサービス出展協力 (12/1 愛知県、2/23 東京都、3/2 滋賀県)
- ④ 受託事業所意見交換会 (6/26 9/24 11/26.27 3/25)
- ⑤ 企業向け講習会 (9/6)
- ⑥ その他 広報誌等の掲載 随時

	医療		人権		労働		住居		教育・保育		社会生活		福祉推進		文化・教養		講座		放送		啓発講座		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
大津市																							0	0
草津市	13	13	9	10	3	3			10	18	5	6	10	15			1	2					51	67
栗東市	9	9			1	1					9	9	23	38			1	1					43	58
守山市																	2	4					2	4
野洲市									3	4			3	6			1	2					7	12
湖南市	8	7									12	20	26	45			1	2					47	74
甲賀市											1	1	5	10	1	2	2	4					9	17
近江八幡市	6	6			2	2			1	2			3	5			2	4					14	19
東近江市	2	2			1	1			2	2	2	2	7	12			3	5					17	24
彦根市	3	3			1	2			2	4	2	5	4	5									12	19
米原市									2	2	2	3	7	10			3	6					14	21
長浜市	6	6									3	3	4	4	1	1							14	14
高島市	10	10											2	4									12	14
竜王町	1	1			1	2					9	14	5	9									16	26
愛荘町	3	3									2	4	8	16									13	23
甲良町	1	1											4	8									5	9
多賀町													2	5									2	5
日野町	12	12									7	13	2	4									21	29
豊郷町	11	11			2	3					1	1	5	9									19	24
市町計	85	84	9	10	11	14	0	0	20	32	55	81	120	205	2	3	16	30	0	0	0	0	318	459
県事業					1	4			5	10			34	66	2	3	9	18					51	101
公的事業	10	10			41	102			48	83	16	33	181	420	68	176	18	27					382	851
自主事業	1		1	2	69	157			1	2	1	1	9	20			44	54	11	17			137	253
合計	96	94	10	12	122	277	0	0	74	127	72	115	344	711	72	182	87	129	11	17	0	0	888	####

※市町とは、市町福祉窓口を経由したもの
※公的事業とは、公的機関および団体による派遣
※自主事業とは、民間団体および機関等による派遣

要約筆記派遣状況(件数・人数) 2024年4月1日～2025年3月31日

	医療		人権		労働		住居		教育・保育		社会生活		福祉推進		文化・教養		講座		放送		啓発講座		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
大津市	1	1									1	1	15	42									17	44
草津市													8	29									8	29
東東市													4	15									4	15
守山市													1	4									1	4
野洲市													5	15									5	15
湖南市																							0	0
甲賀市					1	6					1	1	8	25									10	32
近江八幡市											1	1	10	28									11	29
東近江市	7	7											4	12									11	19
彦根市	11	11									1	4	4	14	1	3							17	32
米原市													3	9									3	9
長浜市													1	3									1	3
高島市											1	2	1	3									2	5
竜王町													2	7									2	7
愛荘町																							0	0
甲良町																							0	0
多賀町																							0	0
日野町	5	5									1	1											6	6
豊郷町																							0	0
市町計	24	24	0	0	1	6	0	0	0	0	6	10	66	206	1	3	0	0	0	0	0	0	98	249
県事業													51	155									51	155
公的事業											3	7	39	119	1	2							43	128
自主事業													2	5									5	11
合計	24	24	0	0	0	4	12	0	0	0	9	17	158	485	2	5	0	0	0	0	0	0	197	543

※市町とは、市町福祉窓口を経由したもの
 ※公的事業とは、公的機関および団体による派遣
 ※自主事業とは、民間団体および機関等による派遣

3. 2024(令和6)年度 びわこみみの里 事業報告

1. 障害福祉サービス事業実施状況(定員 30 人中 現員 29 名)

- ①自立訓練(生活訓練)事業 定員 10名 現員2名
・個別支援(軽作業訓練等)
- ②就労継続支援B型事業 定員20名 現員27名
・個別支援(就労事業実施)
- ③就労定着支援事業 現員2名
・3年間1ヵ月毎訪問、随時相談支援
- ④就労に関わるその他の支援
・個別支援(就労支援) ・SST学習適宜実施
・OB・OG スマイル会支援 ・就労アセスメント実習受け入れ
- ⑤送迎サービス(12名、他は自力通所・家族送迎)
 1. 草津コース 約60分(2名)
 2. 野洲コース 約40分(12名)
 3. 個別送迎 不定期1コース(1名)
- ⑥施設外支援・就労
・Y氏畑作業
- ⑦その他適宜関連機関とのケース会議等多数あり

2. 入退所

生活訓練	0名	2名
就労継続B型	2名	2名
就労定着支援	0名	0名
合 計	2名	4名

4/1	入所	1名(B型)	・5/31	退所	1名(B型)	通所不可
			・6/18	退所	1名(生訓)	他施設へ
			・8/31	退所	1名(B型)	家庭事情
2/1	入所	1名(B型)	・1/31	退所	1名(生訓)	B型へ移行

* 平均通所率

・就労継続 B 型 平均: 16.9 人
・生活訓練 平均: 0.6 人 合計 17.5 人

(年度)	2021年	2022年	2023年	2024年
延べ人数	3037	3865	3480	4242
員数	26.8	26.4	27.2	29.8
平均	15.3	15.9	14.3	<u>17.5</u>

通所率◎80%以上:10人 ○70%以上:3人

* 入所見学

・12/3(火)AM 入所相談 東近江市 男性 70代

※就労継続支援Ｂ型の利用を希望しているが、市としては６５歳以上は介護保険制度の利用が優先として認められなかった。（他の市町では、介護保険に同等のサービスがない場合は、６５歳以上でも認められることがあり、居住地域によってばらつきがある。）

3. 就労事業実施状況

○売上 ￥8,492,755 (達成率135%) (前年比: ￥1,276,153増)
○工賃支払額 ￥4,244,252 (前年比: ￥369,894増)

①菓子製造

日々の菓子製造。チラシ配布で注文受け、出張販売主体
全国展開のスイートハートプロジェクトへの納品

- ・オーブンが故障→買い替え(17 万)
- ・シーラーが故障→買い替え(20 万)
- ・バウムクーヘンオーブンの買い替え時期が迫っている。施設単独では資金的に限界あり。法人後援会との連携が課題。

②縫製

独自手作り・縫製品を製造し、ショップ・イベント等で販売

受注縫製製造販売

就労事業振興センター共同事業「steed」バッグ(競走馬ゼッケン帆布)の製造販売、いきいき百歳体操ベルト、企業の作業服の名札付け・裾直し作業、福井セルプからの依頼でエコバック製作等を定期的に受託
国スポ・障スポで使用するホワイトボードの製作

③軽作業

高畑産業、ヒロノ技研、山豊テグス、守山玩具、JPF、カネキタ、(株)清原等事業所からの下請け作業、廃棄ケーブル被覆除去作業、空き缶リサイクル TCC Japan、安井商店、聾話学校 空き缶回収(1か月に1度:定例化)、UV レジンでの自主製作。(びわこブローチ・ストラップ、アイラブユーブローチ・ストラップ)、GS クラフト(ぬいぐるみ)

④施設外就労

・Y氏畑作業

・県庁パソコン清掃

⑤就労会計 工賃向上に関する取り組み

◎工賃アップ

1日200円→300円へ(1.5倍アップ)

◎決算賞与支給(5/10) 12月~2月在籍の利用者

合計:139,230円支給

菓子製造・販売では、県内各地の聴覚障害者団体や手話サークル、聾話学校、野洲養護学校、みみの里のある守山市にある自治会、ピアザ淡海での委託販売等で注文をいただいています。地道に手話サークル等で販売活動をしてきたことで、少しずつみなさまの間に定着し、評価されるようになってきており、リピート率も高くなってきています。

さらに、福祉施設の菓子販売を全国的に展開するスイートハートプロジェクトにも納品し、びわこみみの里のお菓子をより多くの方々に届ける活動にも参加しました。

加えて、4月のピアザフェスタ、11月の甲賀市手話条例記念大会、ふくふくフェスタ近江八幡での出店要請をいただいたり、障スポ守山市実行委員会のおもてなし品の採用されるなど新たな展開もありました。12月にはクリスマス企画として、手作りのスクエアバッグに限定お菓子の詰め合わせせた限定販売も行いました。

縫製作業では、これまでの自主製品の製作・販売を進めながら、企業のユニフォームの名札付け・裾直し作業に取り組みました。

守山市地域包括支援センターからの相談をきっかけに作成した「いきいき百歳体操ベルト」には助成金がなくなって以降も問い合わせがあります。また、福井セルプからの依頼によるリサイクルエコバックの縫製には大口の注文が入りました。

steed のバッグやマスコットのミニちゃんが栗東市と守山市のふるさと納税の返礼品に選ばれており、その申し込みが予想を超えたことで年末年始には在庫がなくなり、あわてて増産体制をとりました。

軽作業では、一昨年から守山市にある(株)清原様から「ふくさ」の箱折作業をいただいておりますが、今年度も安定した受注があり、1週間に1,000個の納品がコンスタントに続いています。また、新たに山科のぬいぐるみ製造販売会社 GS クラフト様からの受注も始まり、他の作業との調整を図りながら納品の期日に追われる状況となっています。

また、工賃アップを狙ってUVレジンによる自主製品である、アイラブユーブローチとびわこストラップは、イベントや出店販売で好評をいただいております。今年は、滋賀県ろうあ者大会記念品としてアイラブストラップを150個採用いただきました。製作にあたっては、野洲市の手話講座受講生のボランティア「みみのわ」さんにご協力いただき、ラメなどを多層に包み込むなど様々なアイデアをいただき品質も向上してきました。このようなみなさまのご理解・ご協力を得ながら、昨年同様、販売目標の630万円を達成するべく、販売網の拡充にも取り組んだ結果、目標を大幅に上回りました。

○UVレジン・アイラブストラップ 滋賀県ろうあ者大会記念品 150個納品

○縫製部門:『米ぬかカイロ』受注 七福堂製菓(五箇荘)

○読売新聞掲載:「ええやん!かんさい」7/17 夕刊 競走馬ゼッケン

○山田農園: 6月~7月 ミニトマトの袋詰め、トマトの磨き作業 ¥27,660

○菓子部門:河西いちごとのタイアップ商品試作開始 7/23

→いちご入りバウムクーヘンは製造困難。今回のタイアップ企画は断念

○障スポ守山市実行委員会のおもてなし品(9月~11月)

バウムの零増量版 300円×365個 受注

4. 会議・研修等

①全体職員会議 2.5時間位

(別途「運営」「支援・作業」「販促」会議各月1回1時間開催)

②外部会議

- ・湖南地域障害者サービス調整会議進路部会(田中)6/28(Zoom),2/7
- ・守山市障害者自立支援協議会定例会議(小野)5/28,7/23,9/24,11/26,3/25
- ・守山市障害者通所施設連絡協議会(副会長:小野) 5/10,7/12,9/13,11/9,3/14
- ・法人職員研修(セミナー)チーム(田中)5/15,7/2,9/6,10/22,12/10,1/24
- ・法人利用者拡大チーム(小野)6/28,9/20,11/10,3/13
- ・法人高齢者施設等準備室(林)
- ・法人会計担当者会議(林)4/23,5/9,7/22,12/20,1/16,3/24
- ・びわこ33だより編集委員会(山口)5/16,8/29,2/21,
- ・他、きょうされん理事会、きょうされん全国大会・実行委員会などに参加

③職員研修

- ・法人合同研修 8/4
- ・虐待防止研修 10/28
- ・「滋賀の福祉研修」11/7、11/29、12/9(山口)
- ・全聴福研兵庫大会 11/30、12/1 職員 5 名参加
- ・健康対策研修「元気に働くためのゆつくりストレッチ」1/27
- ・受注拡大仕事づくりセミナー(山口、北野久)
- ※他、職員会議中に虐待防止のセルフチェック、健康ストレスチェック、ハラスメント等の研修を実施。

○スタッフ学習

- 5/23 お出かけ企画 第1弾 いきいき情報教室 お話交流会:野洲
- 8/16 お出かけ企画 第2弾 めんたいパーク(PM)
- 11/19 お出かけ企画 第3弾 佐川美術館「北欧の神秘」(PM)
- 11/22 いきいき地域サロン「マイナンバーやマイナ保険証について学ぼう」守山市市民課・国保年金課(ダイトロン福祉財団の助成)
- 12/17 お楽しみ企画 ビーフカレー、ビンゴ大会、特製パウムおやつ
- 3/26 施設外研修 琵琶湖ホテル

5. 出店・イベント・レク等

- ・4/27 ピアザフェスタ(大津)
- ・6/1 ぽんぽこまつり2024
- ・10/5 湖北みみの里まつり
- ・10/20 手話ふれあいフェスタ(コミセン兵主)
- ・11/17 甲賀市手話条例記念大会
- ・11/24 法人セミナー
- ・12/7 ふくふくフェスタ近江八幡
- ・3/29 カッコーコンサート(大津東ロータリークラブ)びわこ中ホール
- ・3/29 高島市ヒゲの校長上映会
- ※他、各地域の手話・要約筆記サークルなど(4月1カ所、5月1カ所)

6. 体験実習・職場実習受入れ等 (入所予定者の事前実習は除く)

- ・7/1~5 「中学部しごと体験」男子生徒1名(寄宿舎生:木ノ本)
- ・7/12 滋賀大付属養護高等部2年生(速野小出身)保護者、進路指導主事
- ・11/2 滋賀県社会福祉会 基礎研修Ⅱ 利用者への調査協力
- ・1/28~30 事前:1/21 野洲養護高2生(守山市在住) 就労アセスメント実習

7. 施設見学

- ・5/20 大阪千早赤阪村民児協
- ・6/11 長岡京市西地区民児協
- ・6/12 宇治市岡屋民児協
- ・6/25 草津市草津学区民児協
- ・7/3 西宮市大社地区民児協
- ・7/8 守山市玉津学区民児協
- ・7/9 栗東市手話サークル「手と手」
- ・8/15 守山市・東近江市手話講座生
- ・8/22 公明党議員団視察(県議・守山市議・湖南市議)
- ・8/27 放課後デイ・ポニーキッズ
- ・9/10 東香里校区福祉委員会
- ・10/9 草津市手話講座生
- ・10/22 草津フリースクール、社会福祉法人ながのコロニー・長野福祉工場
- ・11/1 スイートハートプロジェクト 実行委員片岡氏 他2名 見学

- ・11/7 フィリピンより聴覚障害者と通訳者、きょうされん理事長、国際委員
- ・11/8 ドイツより 聴覚障害者 3 人
- ・11/11 甲賀市更生保護女性会
- ・11/15 栗東市手話講座生、米野学区(愛知県)民児協
- ・11/22 野洲市聴覚障害者協会
- ・11/25 六反民児協(名古屋市)、上ヶ原(西宮市)社会福祉協議会
- ・11/26 枚方市牧野・西牧野地区民児協
- ・12/6 日比津・諏訪学区(名古屋市)民児協
- ・12/18 草津市老上学区民児協
- ・2/10 聾話学校高等部 3 年生 8 人、引率 4 人
- ・2/26(水)AM 小松地区社会福祉協議会(西宮)
- ・3/6 島本町第二地区福祉委員会
- ・3/10 広田地区(西宮市)民児協

8. ボランティアの支援・交流会等

- ・自主活動(縫製作り・花壇畑育成等)随時みみの里内にて
- ・縫製作業ボランティア 週1~2回 数名
- ・聴導犬ボランティア
- ・steed ボランティア
- ・2024 野洲市手話講座受講生(内職)
- ・UV レジン ボランティアサークル「みみのわ」:メンバー拡大中

9. 地域交流

10. 施設の会議利用等

- ・4/18(木)よしぶえサークル Shop 貸し切り
- ＊その他、モニタリング、ケース会議等多数

11. その他の活動

- 4/25 スタッフとの懇談会(第1回)
- 5/23 県専任手話通訳者会議(事業説明、利用者拡大の情報提供依頼)
- 9/19 スタッフとの懇談会(第2回)
- 11/8~9 きょうされん第47回全国大会 in しが 要員・ボランティア参加
- 3/24 スタッフとの懇談会(第3回)

12. 障害者相談支援事業

1. 就労よろず相談事業(2件あり)
 - ・8/26(月)甲賀市在住・男性・70代 就労中の事業所での仕事継続に関わって
 - ・12/27(金)愛知県在住(聾話学校卒業生)
自動車関連会社に勤務 昨年も来所され退職したいとの意向があった。1年頑張ったが状況は変わらない。テクノカレッジの担当者につなぐ。

4. 2024(令和6)年度 湖北みみの里 事業報告

1. 障害福祉サービス事業実施状況 (2025年3月31日現在)

(1)就労継続支援B型事業

- ・定員 20名
- ・登録 23名 (うち1名休所中)
- ・1日平均スタッフ数 16.4名 (2024年度)

(2)スタッフの状況

- ・年齢 24歳～85歳 (平均年齢 63.4歳)
20代 2名 30代 2名 40代 1名 50代 2名 60代 6名
70代 4名 80代 6名
- ・米原市 5名 長浜市 12名 彦根市 5名 豊郷町 1名
- ・男性 12名 女性 11名
- ・聴覚障害者 23名 (うち盲ろう者 3名)

(3)送迎サービス

- ・9名(他は自力通所、家族送迎)
- ・長浜コース(2名) 往復約30分
- ・長浜・虎姫コース(4名) 往復約50分
- ・彦根・米原コース(3名) 往復約50分

(4)入退所等

- ・入所2名 4月 長浜市 30代女性
5月 豊郷町 70代男性
- ・退所1名 6月 米原市 90代男性(介護サービスへの移行による)

(5)閉所日

- ・大雨警報 7/2 ・コロナ感染拡大防止 7/29 ・台風 8/30

2. 職員の状況 (2025年3月31日現在)

- ・管理者 1名(非常勤) サービス管理責任者 1名(常勤) ・生活支援員 2名(常勤 1名・非常勤 1名)
- 職業指導員 2名(常勤 1名・非常勤 1名)
- ・目標工賃達成指導員 2名(常勤 1名・非常勤 1名)
- ・送迎担当職員 1名(非常勤)

3. 就労支援事業実施状況

(1)木工

- ・折り畳みの机、折り畳みの椅子、スマホスタンド

(2)縫製

- ◎マルチスイッチ
- ・前から着られるジャケットの作成
- ・米原市社会福祉協議会との共同企画に参加
- ◎コスモキャンドル(内職) … 車シート
- ◎福井県セルブ … エコバッグ、シュシュ、ポーチの製作

◎ボンフリー

・リメイク品の切り替えＴシャツ及び切り替えトレーナー、ジーンズをリメイクしたビスチェの製作

◎第 58 回滋賀県知的障がい者教育福祉振興大会の記念品 … 記念品(サコッシュ)50 個

◎国スポ・障スポ記念品 … ホワイトボード消し

◎自主製品 … 指編みグッズ、カバンなど

◎リフォーム … スポンの裾上げなど

(3)もぐさ

◎小林老舗

・主な作業は、新伊吹筒にもぐさを詰める作業

・その他、梶、小杵、銀板

(4)リサイクル

・アルミ缶等の回収は、主に月2回の資源ごみの際に自治会の協力により行っている。

・米原地区は、3自治会(6か所)と1施設

・近江地区は、8自治会(9か所)と1店舗

・17 か所中アルミ缶のみの回収が11 か所、アルミ缶とスチール缶の回収が6か所

(5)農作業

・里芋、ゴーヤ、モロッコインゲン、ミニトマト、ナス、キュウリ、カボチャ など。

・有志の指導者による定期的な指導あり。

・休業日の水やりが課題。

(6)生パスタ製造

・製麺時は、作業効率をあげるためとミスを防ぐため3人体制で行った。月2～3回製麺。

・毎月1回パスタミーティングを開き製麺担当者で情報の共有と計画を相談した。

・受注販売:愛らんど(毎月1回)、ふるさと納税、福祉関係機関、個人注文

・出張販売:米原市役所、その他イベント

(7)受注作業

・テクノアソシエ、山利、ダルマン、A-1、ウェルエナジー

4. 会議・研修等

(1)会議

(内部)

・職員会議および作業・生活会議を毎月1回実施。必要に応じて臨時会議を開催

・運営会議を随時開催

・健康対策委員会 11/28

(外部)

・湖北圏域就労支援事業所等連絡会 5/31

・長浜米原しょうがい者自立支援協議会全体会議 3/14

・米原市内社会福祉情報意見交換会 3/19

(2)研修

(内部)

・自閉症eサービス基本講座(5回)7/10、9/18、11/13、12/11、1/15

- ・サービス付き高齢者住宅の見学 7/17
- ・介護保険デイサービス見学 10/9
- ・盲ろう者支援の研修 10/23
- ・CAT-KIT 研修(2回)2/5、2/12
- ・虐待防止研修 12/18

(外部)

- ・湖北圏域しょうがい福祉サービス事業所等従事者向け連続基礎講座
- ・ステップアップ 21 湖東地域若手職員連続講座
- ・虐待研修(米原市役所) 3 名、虐待研修(管理者向け) 1 名
- ・行動障害のある方への支援について考える研修会(3回)7/11、9/26、1/30
- ・第 28 回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会 司会:田邊 レポーター:太田 11/30~12/1

(3) きょうされん

- ・滋賀大会要員 11/19
- ・研修集会 レポーター:太田 2/8
- ・ブロック会議 6/13、8/16、10/31、1/16、3/28
- ・街頭署名、募金 3/28

5. 出店・イベント・レク等

(1)出店販売実施状況

- ・ぼんぼこまつり 6/1
- ・湖北みみの里まつり 10/5 (来場者約 200 人、要員 25 人)
- ・手話ふれあいフェスティバル 10/20
- ・法人後援会映画上映会 2/9
- ・ひげの校長映画上映会(高島市) 3/29

(2)お楽しみ企画

- 5/22(水) 国立印刷局彦根工場見学(スタッフ 14 人)
- 7/24(水)バーベキュー(スタッフ 13 人)
- 9/25(水) お誕生会(スタッフ 7 名)
- 11/27(水) 講座「認知症について知ろう」(スタッフ 14 人)
- 1/29(水) ボッチャ・卓球 (スタッフ 13 人)
- 3/26(水) お楽しみ会[マジック・クイズ・手話表現](スタッフ 11 人)

(3)湖北みみの里教室(湖北いきいき教室)

- 8/21(水) 健康講座(血圧や生活習慣病について) スタッフ 9 名、一般 1 名
- 11/20(水) 薬の正しい飲み方・使い方 スタッフ 12 名、一般 1 名
- 1/22(水) 食とエネルギー・交流会 (ダイロン福祉財団助成事業)
午前:スタッフ 12 人、一般 4 人 午後:スタッフ 7 人、一般 1 人
- 3/19(水) 絵本の手話語り・交流会 (ダイロン福祉財団助成事業)
午前:スタッフ 13 人、一般 8 人 午後:スタッフ 9 人、一般 9 人
- 4/19(土) 交流会 (ダイロン福祉財団助成事業) スタッフ 6 人、一般 4 人

(4)その他

- ・マッサージ企画 4/26、5/24、6/28、7/26、8/23、10/25、12/20、3/4
- ・スタッフ意見交換会（スタッフ 18 人）12/12 ※事前アンケートあり

6. 体験実習・職場実習受入等(通所予定者の事前実習は除く)

- ・受入なし

7. 施設見学・訪問等

- ・交通安全教室(米原警察署)4/5
- ・滋賀医科大学 先生・学生来所 作業姿勢等の点検・提案 8/22、8/28
- ・手話奉仕員養成講座受講生(米原市・彦根市)
- ・長浜市神照地区民生委員・児童委員 12/5

8. ボランティアの受入・交流会等

- ・農業指導者(随時)
- ・ボランティア登録 24 名
活動実人数 12 人
活動延べ人数 11 月 12 人、12 月 17 人、1 月 24 人、2 月 21 人、3 月 14 人

9. 地域交流

- ・宇賀野区から花の苗寄付（年2回）

10. 施設管理

- ・消防設備点検 6/24
- ・米原消防署 消防設備立入検査 7/12
- ・地域から要望のあった樹木の剪定 7/23
- ・地域から要望のあった外灯工事 11/14
- ・電気設備点検 1/9
- ・坂田小学校に駐車場貸与（教員駐車場工事期間中・行事日）

11. その他

(1)歯科健診 健診日:10/17(スタッフ 12 名)

(2)避難訓練

- ・1 回目→ 11/11 火災時の避難訓練・通報訓練および救急搬送時のコミュニケーションボードについて（米原消防署）
- ・2 回目→ 3/21 地震水害時の避難について説明と訓練(米原消防署)

(3)介護従事者向け啓発事業(ダイロン福祉財団助成事業を含む)

- ・湖北地域介護支援専門員連絡協議会ケアマネ交流会で講演(長浜市民交流センター) 3/14
- ・長浜社協介護事業部研修会で講演（長浜市社会福祉協議会湖北センター ） 3/21
- ・彦根市居宅介護支援事業者集団指導でパンフレット配布(彦根市福祉センター別館) 3/25

5. 2024(令和6)年度 聴導犬訓練事業 事業報告

聴導犬訓練事業は、2015年度に正式にスタートし、10年が過ぎました。最大の目標であった、当事者団体が育成する“第1号の聴導犬の輩出”を2018年2月に実現し(ポッキー オス トイプードル)、2022年度からは、二人の方からの希望に基づき、ダイロン福祉財団からの援助も受けて2頭の候補犬の育成訓練を始めました。

23年度はその2頭の育成訓練に集中し、24年度も引き続き認定に向けて精力的に取り組みました。

その結果、2024年8月2日付で「パルム」(オス トイプードル)の合格の通知をもらい(ただし認定日時は6月29日)、引き続いて2025年3月27日付で「音」(メス トイプードル)の合格通知を受けることができました(認定日は1月26日)。

単年度で2頭の聴導犬の誕生を喜ぶたいと思います。

訓練育成とともに注力してきたのは、聴導犬に関する啓発活動です。

23年度あたりから、新型コロナが収束状態になったのを受けて、びわこみみの里への見学者が増え(メディアの影響や口コミの効果、旅行社の認識の広がりもあってびわこみみの里は地域の民生児童委員や福祉委員の方の人気の研修先となっています)、24年度も西宮市、枚方市、大阪島本町、名古屋市、県内では甲賀市などからたくさんの方が見学研修に来られました。

またいくつかのイベントで、講師に招聘され、聴導犬に関する講話やデモンストレーションを行いました。

聴導犬のことを初めて知った、犬のけなげな働きぶりを見て感動した、聴導犬のことをもっと広げていくお手伝いをしたい、などという声が多く寄せられています。

また、側面的に応援してきた絵本作りは、出版社の厚い支援もあって24年4月に発刊にこぎつけました。

「聴導犬ポッキー～いつもいっしょ～」という表題で、初刷り1800、第2刷800と広がっています。